

令和5年度  
LEIOのちくかんリース事業  
(令和5年4月～令和6年3月)

一般財団法人畜産環境整備機構



# 令和5年度 LEIOのちくかんリース事業について

畜産高度化支援リース事業を中心に以下のリース事業を実施します

- 畜産高度化推進リース事業 ( (独) 農畜産業振興機構 (ALIC) の補助事業)

## ① 畜産高度化支援リース事業

【貸付枠：28億円】

環境リース

【貸付枠：6億円】

経営リース

簡易牛舎リース

食肉リース

生乳リース

【貸付枠：22億円】

- 旧 畜産高度化 支援補完リース事業

## ③ 畜産ICTリース (国)

【畜産経営体生産性向上  
対策事業 (畜産ICT事業)】  
※旧楽酪リース

## ② 畜産クラスターリース (国)

【畜産・酪農収益力強化整備等  
特別対策事業 (畜産クラスター  
事業)】のうち機械導入事業

## ④ 楽酪GOリース (ALIC)

【酪農労働省力化推進施  
設等緊急整備対策事業 (楽  
酪GO事業)】

- ・ 国またはALICの事業にリース事業者として参加
- ・ ②～④の事業実施主体は中央畜産会

②～④については、令和2年11月から貸付け申込みを受付

# 畜産高度化支援リース事業の種類

## ◇ 環境リース（令和4年度貸付実績：0.8 億円）令和6年度で終了予定

- 借受者：畜産農家、農協等
- 貸付機械：① 家畜ふん尿処理施設等  
② 臭気の脱臭処理施設等  
③ 飼養衛生管理基準の遵守に必要な施設等

※環境リースでは、原則として、お客様による保証保険料、損害保険料の実質負担がありません。当機構が負担します。

令和5年度  
貸付枠  
6億円

## ◇ 経営リース（令和4年度貸付実績：10.0 億円）

畜産クラスター、畜産 ICT、楽酪 GO 含む

- 借受者：畜産農家、農協等
- 貸付機械：① 家畜ふん尿処理施設等  
② 飼料の生産、給与等施設等  
③ 家畜飼養管理等施設等  
④ 6次産業化に関する施設等

令和5年度  
貸付枠  
22億円

## ◇ 食肉リース（令和4年度貸付実績：0.9 億円）

- 借受者：食肉販売店、業務用卸、食肉センター等
- 貸付機械：① 食肉の加工、販売及び畜産副産物の処理に必要な施設等  
② 食肉処理等施設等

## ◇ 生乳リース（令和4年度貸付実績：0.6 億円）

- 借受者：集送乳業者、乳製品製造業者等
- 貸付機械：① 集送乳に必要な施設・設備等  
② 乳製品製造に必要な機械等

## 【畜産経営者の皆様】

クラスターリース、畜産ICTリース及び楽酪GOリースは「**経営リース**」の枠内で一体的に実施しています！

★クラスターリース、畜産ICTリース及び楽酪GOリースは、令和2年11月から畜産高度化支援リース事業（経営リース）と一体的な実施が可能になったことにより、一層利用しやすくなりました。

①「経営リース」で貸付契約を締結していただくこととなりますが、そのほかは基本的にこれまでの貸付契約の内容・手続きと変わりありません。

②令和2年度まで「補完リース事業」単独で行っていた場合に比べて、附加貸付率が大幅に軽減されています。

参考；**附加貸付料率** 1.75%（令和2年10月末までの契約）

⇒ **0.70%**（令和2年11月以降の契約：令和5年8月1日現在）

**貸付枠：畜産高度化支援リース事業の枠内で実施**

## ちくかんリースの特徴

- 頭金などの自己資金は必要ありません。  
全額、リースで対応可能、機種の選定も自由です。
- リース料は、年払いまたは四半期払いのいずれかを選択できます。
- 貸付期間終了後、リース物件はお客様に譲渡します。
- 貸付期間中の事故等に備え、損害保険に加入していただきます。
- 保証保険に加入していただきます。(令和2年度契約分から引き下げになりました(0.5%→0.4%))。
- 貸付枠のあるかぎり、いつでもリース可能です。

借受者名: A

(別紙)

貸付施設等利用状況確認書 経営(クラスター)/クラスター

機構からクラスターリース（経営リースとの一体型を含む）で借り受けた貸付施設等について、次のとおり確認しました。

契約書番号		貸付記号		経営(クラスター)
貸付施設等	ホイローローダー	譲渡代金納入期限	2029年10月31日	貸付期間 7年
貸付開始日	2022年07月14日			
メーカー				
型式	WA50-8			
販売業者等				
次年度の貸付料等納入期限	2023年10月31日			
処分制限期間の到来日(最終日)	2029年07月13日			

貸付契約上の導入地(設置場所)住所

上記の内容について現在の状況をご記入ください。

稼働の場所 (A又はBに☑)  A: 導入地で稼働している  B: 契約上の導入地に無い(注)

稼働状況 (C又はDに☑)  C: 問題なく稼働している  D: 稼働していない(注)

【注: 稼働の場所、稼働状況の説明】 B又はDに☑マークの場合、その理由を以下に記入

契約書番号		貸付記号		経営(クラスター)
貸付施設等	ペールクラブ	譲渡代金納入期限	2029年10月31日	貸付期間 7年
貸付開始日	2022年07月22日			
メーカー				
型式	BG II-WA50M/C			
販売業者等				
次年度の貸付料等納入期限	2023年10月31日			
処分制限期間の到来日(最終日)	2029年07月21日			

貸付契約上の導入地(設置場所)住所

上記の内容について現在の状況をご記入ください。

稼働の場所 (A又はBに☑)  A: 導入地で稼働している  B: 契約上の導入地に無い(注)

稼働状況 (C又はDに☑)  C: 問題なく稼働している  D: 稼働していない(注)

【注: 稼働の場所、稼働状況の説明】 B又はDに☑マークの場合、その理由を以下に記入

お客様(借受者、貸付施設等の使用・管理者)

住所 \_\_\_\_\_

借受者名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

※ご記入後、受託団体等を通じてご返送ください。ご協力ありがとうございました。  
受託団体名: \_\_\_\_\_ 再受託団体名: \_\_\_\_\_

借受者名: B

(別紙)

貸付施設等利用状況確認書 経営(クラスター)/クラスター

機構からクラスターリース（経営リースとの一体型を含む）で借り受けた貸付施設等について、次のとおり確認しました。

契約書番号		貸付記号		経営(クラスター)
貸付施設等	カッティングロールペーラー	譲渡代金納入期限	2029年01月31日	貸付期間 7年
貸付開始日	2021年10月04日			
メーカー				
型式	RP160V-PXC25			
販売業者等				
次年度の貸付料等納入期限	2024年01月31日			
処分制限期間の到来日(最終日)	2028年10月03日			

貸付契約上の導入地(設置場所)住所

上記の内容について現在の状況をご記入ください。

稼働の場所 (A又はBに☑)  A: 導入地で稼働している  B: 契約上の導入地に無い(注)

稼働状況 (C又はDに☑)  C: 問題なく稼働している  D: 稼働していない(注)

【注: 稼働の場所、稼働状況の説明】 B又はDに☑マークの場合、その理由を以下に記入

契約書番号		貸付記号		クラスター
貸付施設等	ホイローローダー	譲渡代金納入期限	2023年10月31日	貸付期間 4年
貸付開始日	2019年07月08日			
メーカー				
型式	ZW50-5B			
販売業者等				
次年度の貸付料等納入期限	2023年07月31日 2023年10月31日			
処分制限期間の到来日(最終日)	2026年07月07日			

貸付契約上の導入地(設置場所)住所

上記の内容について現在の状況をご記入ください。

稼働の場所 (A又はBに☑)  A: 導入地で稼働している  B: 契約上の導入地に無い(注)

稼働状況 (C又はDに☑)  C: 問題なく稼働している  D: 稼働していない(注)

【注: 稼働の場所、稼働状況の説明】 B又はDに☑マークの場合、その理由を以下に記入

# 附加貸付料の適用料率について

## 低減料率適用者（畜産高度化支援リース事業）

### 1 環境リース・経営リース

- ・認定農業者
- ・認定新規就農者
- ・女性経営者
- ・JGAP認証又はグローバルGAP認証

（都道府県GAPや民間団体が行っている独自のGAPは対象になりません。）

- ・農場HACCP認証取得者等
- ・200万円以上の貸付で、かつ、過去に借受実績あり等

（注）クラスターリース、畜産ICTリース及び楽酪GOリースには、低減料率は適用されません。

### 2 食肉リース

- ・衛生管理機械：冷蔵・冷凍車、洗浄機等
- ・HACCP認証取得者等
  - ①総合衛生管理製造過程承認制度（マル総）、②ISO22000、③FSSC22000、④SQF2000、⑤GRMS(Global Red Meat Standard)、⑥IFS Food Standard、⑦BRC Gloval Standard、⑧JFS-B/Cの8制度です。

- ・過去3年度内の借入実績が3,000万円以上

### 3 生乳リース

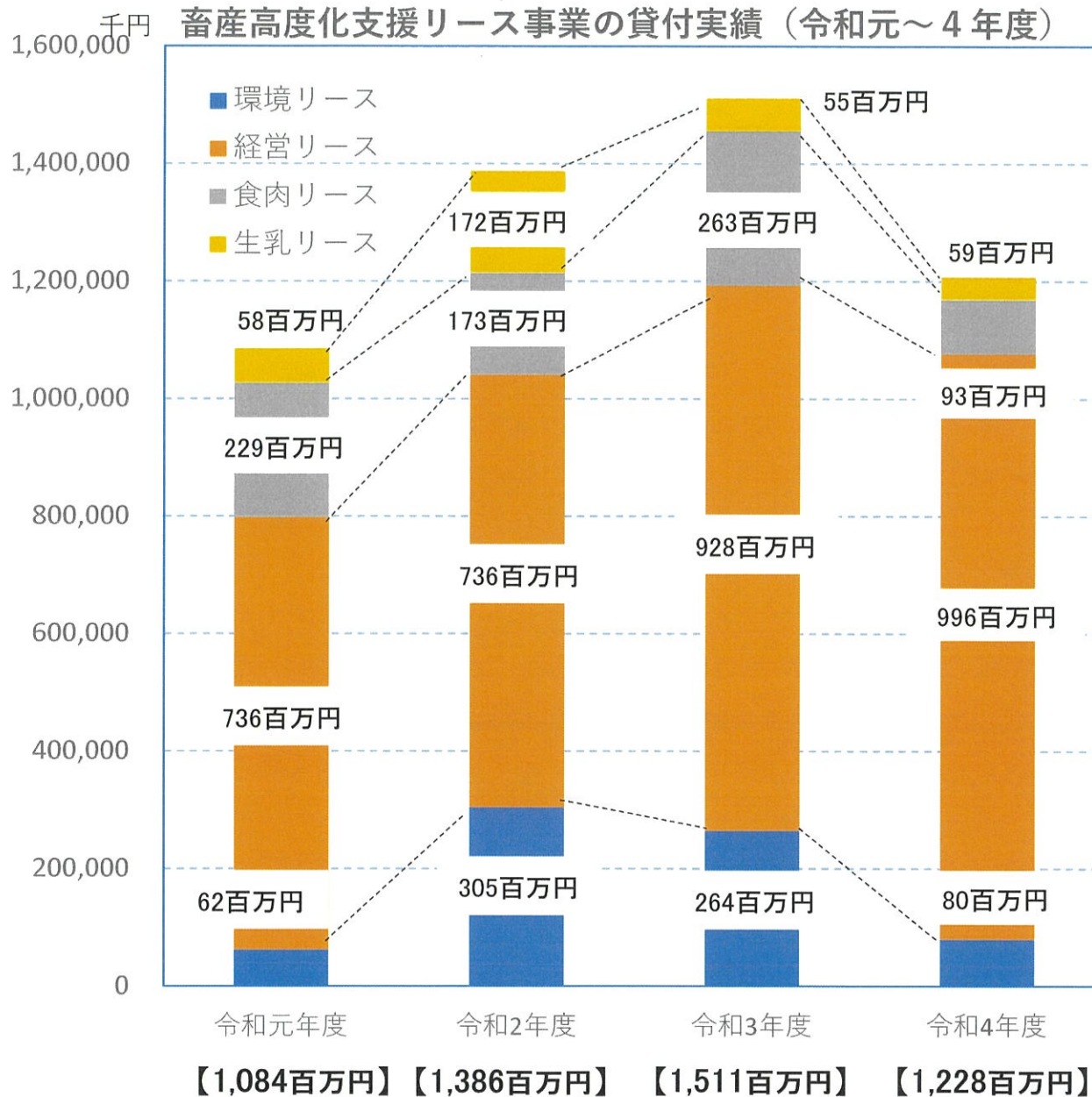
- ・HACCP認証取得者等  
（内容は食肉リースに同じ）

基準料率 0.70%  
0.90%



低減料率 0.50%  
0.70%

（令和5年8月28日現在）



◎主な貸付施設等（4カ年合計）

〔生乳リース〕

- ①オートサンプラー、電磁流量計 45台
- ②ミルクタンクローリー等 22

〔食肉リース〕

- ①保管用・機械装置 80台
- ②食肉調製用機器 57
- ③車両（冷蔵・冷凍車） 43

〔経営リース〕

- ①家畜飼養管理施設及び家畜管理  
機械・装置 543台
- ②飼料の生産、給与等施設等 273  
うち飼料作物調製用機械 174  
運搬用機械 74
- ③家畜ふん尿処理施設等 239  
うち運搬用具 100  
作業用機械 90

〔環境リース〕

- ①ふん尿処理機械・装置 31台  
（発酵機、固液分離機、乾燥機）
- ②ふん尿処理施設 9  
（堆肥舎、浄化槽）
- ③悪臭防止用機械・装置 1

注）データは検収済みの貸付施設等購入費（税込み）



# 畜産環境整備機構のリース

令和5年度事業のお知らせ(令和5年4月改訂版)

〒105-0001

東京都港区虎ノ門5-12-1

ワイコービル3階

TEL 03-3459-6300

## 畜産高度化支援リース事業を充実

### 附加貸付料の適用料率

令和5年4月19日以降

<p><b>●環境リース（畜産高度化支援リース事業）</b></p> <p>①家畜ふん尿処理機械施設、環境規制強化や飼養衛生管理基準見直しに対応する排水処理施設等、死亡家畜保管庫や防鳥ネット等の衛生関連施設等をリース。原則、保証保険料・損害保険料の実質負担はありません。</p> <p>②認定農業者のほか、認定新規就農者、女性経営者、JGAP認証、農場HACCP認証取得者等には低減料率を適用</p> <p><b>●経営リース（畜産高度化支援リース事業）</b></p> <p>①家畜ふん尿処理機械施設、飼料生産・給与機械施設、家畜飼養管理等機械施設のほか、簡易畜舎（簡易牛舎等）、太陽光パネル、6次産業化に関する食肉加工品・乳製品製造設備、経営管理用機械（PCシステム）も対象</p> <p>②認定農業者のほか、認定新規就農者、女性経営者、JGAP認証、農場HACCP認証取得者等には低減料率を適用</p> <p><b>●食肉・生乳リース（畜産高度化支援リース事業）</b></p> <p>①飲食店用機械も対象。生乳リースでは乳製品の製造を行う個人・法人に対するチーズ等の乳製品製造設備も対象</p> <p>②HACCP認証取得者等高度な衛生管理対象者には、低減料率を適用</p> <p><b>●クラスターリース・畜産ICTリース・楽酪GOリース</b></p> <p>畜産高度化支援補完リース事業として実施しているこれらのリース事業は、経営リースと一体的に実施。</p>
---

メニュー		料率 (%)
環境 リース	下記以外	0.70
	・認定農業者 ・認定新規就農者 ・女性経営者 ・JGAP認証又はグローバルGAP認証 ・農場HACCP認証取得者等 ・200万円以上の貸付で過去に借受実績あり等	0.50
経営 リース	下記以外	0.70
	・認定農業者 ・認定新規就農者 ・女性経営者 ・JGAP認証又はグローバルGAP認証 ・農場HACCP認証取得者等 ・200万円以上の貸付で過去に借受実績あり等	0.50
食肉 リース	下記以外	0.90
	・衛生管理機械、冷凍冷蔵車等 ・HACCP等認証取得者等 (マル総・ISO22000・FSSC22000・SQF2000・GRMS・IFS Food Standard・BRC GLOBAL SRANDARD・JFS-B/C等)	0.50
	・過去3年度内の借入実績が3000万円以上	0.70
生乳 リース	下記以外	0.90
	・HACCP等認証取得者等	0.50
経営 リースと 一体的に 実施	クラスターリース	0.70
	畜産ICTリース	
	楽酪GOリース	

### ちくかんリースの特徴

- 頭金などの自己資金は必要なし。全額、リースで対応可能。機種を選定も自由。
- リース料は、年払いまたは四半期払いのいずれかを選択可能。
- 貸付期間終了後、リース物件はお客様に譲渡。
- 貸付期間中の事故等に備え、損害保険に加入していただきます。
- 保証保険に加入していただきます。（令和2年度契約分より引き下げになりました（0.5%→0.4%）。）
- 貸付枠のあるかぎり、いつでもリース可能。